

「新海洋混合学」国際活動支援成果報告書（2017年度分）

2018年2月28日

計画班名：A01-1

申請者氏名・所属・職名：安田一郎・東京大学大気海洋研・教授

申請者連絡先 電話・メール：04-7136-6040, ichiro@aori.u-tokyo.ac.jp

対象者氏名・所属・職名：安田一郎・東京大学大気海洋研・教授

対象者連絡先 電話・メール：04-7136-6040, ichiro@aori.u-tokyo.ac.jp

相手先氏名・所属・職名：AGU-Ocean Science Meeting

相手先連絡先 住所・電話・メール：

申請項目（複数可、数字を記入）：7

1. 国際共同航海の調整, 2. 拠点形成に関わる派遣・招聘, 3. 国際共同研究関連, 4. 研究者派遣, 5. 海外研究者招聘, 6. 研究技術研修, 7. 研究動向調査, 8. その他（ ）

申請課題名：AGU-Ocean Science Meeting での「海洋混合学」の国際研究動向調査

成果報告要旨（A4 数枚以上図表・写真等を含む研究成果報告詳細版を別ファイルで添付すること）：

隔年で世界中の海洋研究者が一堂に会する最も大きな海洋科学の国際会議の一つである米国地球物理学連合（AGU）主催の海洋科学会議（Ocean Science Meeting）が2018年2月11-18日に米国ポートランドにおいて行われた。この会議では、混合過程の基礎研究から、海洋大循環に与える鉛直混合の影響、海洋長周期変動に関するセッションが多くたてられ、海洋混合学に関する国際的な研究動向を調査するのに、非常に適した会議であった。この会議において、研究動向を把握するとともに、本新学術を宣伝し、国際共同研究の構築に関わる活動を実施した。

全体計画・計画研究・公募研究への寄与：

AGU-Ocean Science Meeting における研究動向調査と共同研究構築は、本新学術研究に、世界的な研究成果を組み込むと同時に、さらなる飛躍を図るために、本新学術に対して極めて重要な貢献となった。

制度の改善点・感想等：

実際の日程：

2018年2月10日 柏->成田空港->ポートランド

2月10-16日 ポートランド泊

2月17日 ポートランド発 機中泊

2月18日 成田空港着->柏